

金融トラブルから身を守るためのシンポジウム

主催：金融庁・関東財務局

金融庁と関東財務局では、増加する金融商品・サービスを巡るトラブルについて、被害の発生や拡大を防止する観点から、基調講演や金融庁による出張相談会を同時開催することによって、地域の住民の方々が金融トラブルに巻き込まれないよう注意喚起を図るため、「金融トラブルから身を守るためのシンポジウム」を共同で開催しました。

《開催概要》

| | |
|-----|--|
| 日 時 | 平成27年12月10日（木）14時00分～16時10分 |
| 内 容 | <p>第1部 基調講演「金融トラブルから身を守るために」 講師：石戸谷 豊 氏（弁護士）</p> <p>金融サービス利用者相談室のご案内 説明者：金融庁政策課金融サービス利用者相談室 森田課長補佐</p> <p>第2部 パネルディスカッション コーディネーター：いちのせ かつみ 氏 （生活経済ジャーナリスト、ファイナンシャルプランナー） パネリスト：石戸谷 豊 氏（弁護士） 及川 久彦 氏（埼玉りそな銀行 コンプライアンス統括部長） 堀内 俊宏 氏（埼玉県警察本部生活経済課 課長補佐） 佐藤 洋子 氏（埼玉県消費生活支援センター 主任消費生活相談員、ファイナンシャルプランナー）</p> <p>【同時開催】 金融庁による金融サービス利用者相談室出張相談会開催</p> |
| 場 所 | さいたま新都心合同庁舎1号館 講堂 |
| 参加者 | 一般応募者 100名 |
| 後 援 | 内閣府、消費者庁、文部科学省、金融広報中央委員会、 埼玉県、さいたま市、埼玉県金融広報委員会 |

《シンポジウムの模様》



【基調講演の模様】

石戸谷豊氏から、「金融トラブルから身を守るために」と題して、金融トラブルを詐欺グループ・悪質業者・銀行等の類型ごとに、「勧誘」をキーワードとしてそれぞれの特徴を踏まえた勧誘手法・被害の実態や電話勧誘への対処方法について法律的な観点も交えながら、分かりやすくご講演頂きました。

【金融サービス利用者相談室のご案内の模様】

金融庁金融サービス利用者相談室 森田課長補佐から、若者からの「インターネット」「外国」「国際」といったキーワードのトラブルについて被害に遭ってからの相談が多いことから、少しでも不審に思った場合は金融庁相談室にご相談頂くようご案内をいたしました。



【パネルディスカッションの模様】

コーディネーターに生活経済ジャーナリストのいちのせかつみ氏、パネリストに弁護士の石戸谷豊氏、埼玉りそな銀行の及川久彦氏、埼玉県警察本部の堀内俊宏氏、埼玉県消費生活支援センターの佐藤洋子氏と異なる分野の専門家にご出席頂きました。いちのせ氏は関西を中心に噺家としてもご活躍されていらっしゃることもあり、軽妙なトークで時おり会場の笑いも誘いながらの活発なパネルディスカッションとなりました。



石戸谷氏からは電話・訪問勧誘規制に関する国内外の現状紹介、及川氏からは被害を水際で阻止するための取組、堀内氏からは埼玉県内の被害の状況と傾向、佐藤氏からは相談の具体例や啓発活動などについてご発言頂きました。最後にコーディネーターのいちのせ氏により『人間は騙されやすいということを自覚し、他人ごとではなく、何か気になることがあったら、まずは周囲に相談することが大切』とおまとめ頂き、多くの参加者も熱心に耳を傾け、盛況のうちに終了いたしました。



いちのせ かつみ 氏
(生活経済ジャーナリスト)



及川 久彦 氏
(埼玉りそな銀行 コンプライ
アンス統括部長)



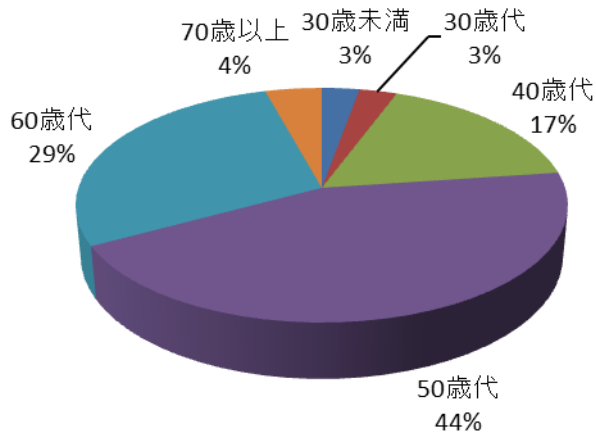
堀内 俊宏 氏
(埼玉県警察本部生活経済
課 課長補佐)



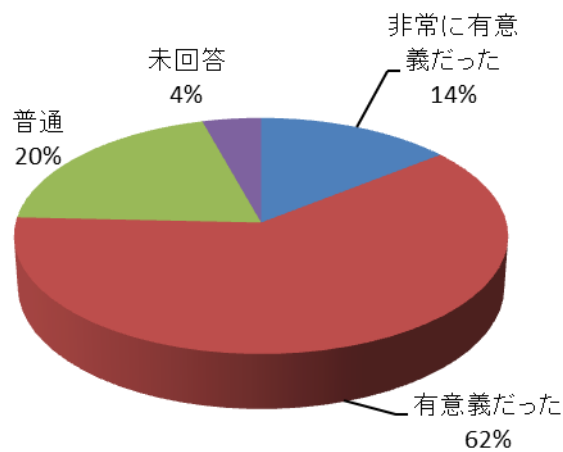
佐藤 洋子 氏
(埼玉県消費生活支援センター
主任消費生活相談員)

シンポジウムアンケート結果

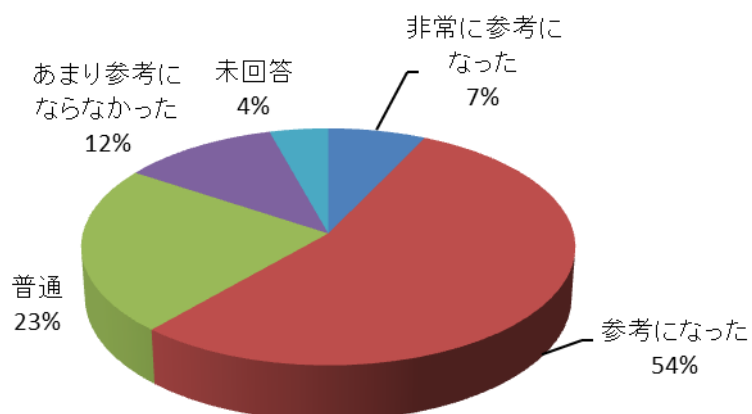
1. 参加者の年齢構成



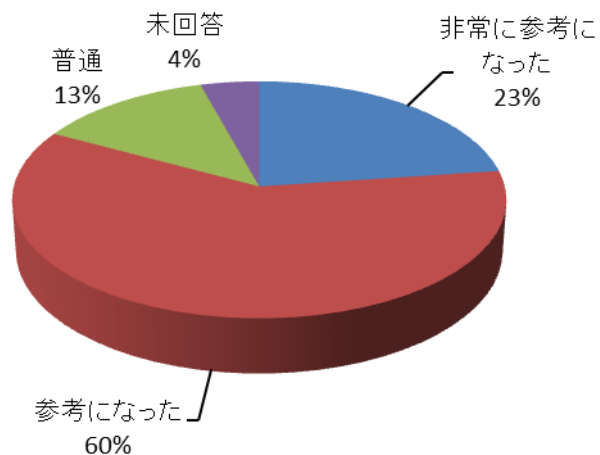
2. 本シンポジウムの全体構成について



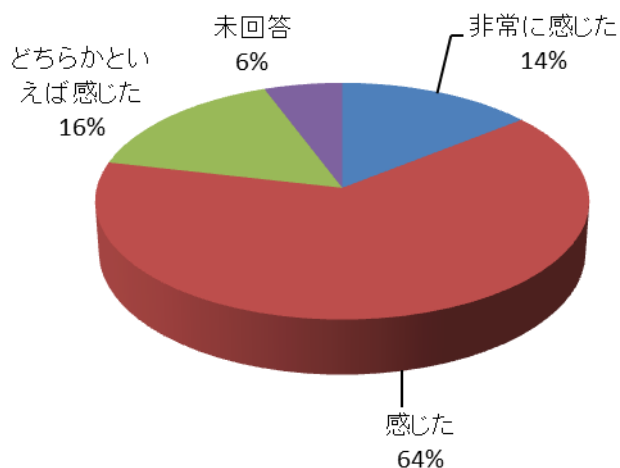
3. 基調講演の内容について



4. パネルディスカッションの内容について



5. 本シンポジウムに参加して、金融経済知識習得の重要性を感じたか



6. ご意見・ご感想

○主なご意見・ご感想は以下のとおりです。

- ・若者が受ける被害と高齢者の被害のプロセスが異なることを初めて知った。
- ・金融トラブルに関わる各関係者から様々な視点から実情や対策を伺うことができ勉強になった。
- ・あらためて、金融関係のトラブルに取り組む姿勢の重要性を再認識した。

- ・身近なところで被害に遭う可能性があり、日頃から注意しなければいけないと感じた。
- ・各業界のパネリストの意見を直接聞くことができ良かった。
- ・自分は騙されないと思うことが一番危険であり、子供たちへの金融教育やトラブルから身を守るための対策の重要性を感じた。
- ・金融サービス利用者相談室の存在を初めて知った。今後、利用したい。

他にもたくさんのご意見・ご感想をいただきました。